

平成 29 年度庄原市中学校合唱コンクール

【平成 29 年 11 月 21 日（火）：庄原市民会館大ホール】

「全市的な音楽活動の表現や鑑賞を通して、生徒の感性を高め、豊かな情操を育むとともに、同世代の一体感がふるさと愛につながる取り組みとすること」及び「目標に向かって切磋琢磨することを通して、音楽への興味関心や資質向上を図ること」をねらいとして実施しました。

主に3年生を対象とし、「5年後の成人式に、課題曲と一緒に歌うこと」も呼びかけました。

各中学校が、課題曲『^{いのち}生命が羽ばたくとき』（作詞：^{ひとみけいこ}人見敬子・作曲：^{にしざけんじ}西澤健治）と自由曲の2曲を演奏しました。

【合唱の様子】



審査結果

最優秀賞 比和中学校

特別賞 口和中学校

が受賞しました



♪最後に課題曲を全体合唱♪

【指揮者・伴奏者：比和中学校】



庄原混声合唱団
「ひびき」演奏

【生徒の感想（アンケートより）】

- 今までの緊張感も解けて、おだやかな気持ちで終われたし、最優秀賞がとれず少し悔しかったけどしっかりと歌えた。
- 他の学校も大きな声で歌っていたし、自分たちも負けない気持ちで歌った。
- 全校生徒で何度も練習し、心一つとなって本番を歌うことができた。歌に込められたメッセージを相手に伝える気持ちで、みんなで丁寧に歌った。思い出に残る合唱コンクールになった。
- ずっと目指していた最優秀賞がとれてすごく嬉しかった。人数比では、圧倒的に少なかったけど、その分一人一人がしっかりと歌ったので、審査員の方がしっかりと見ているんだと思った。
- 「合唱コンクール」という場に出て、素晴らしいものを披露するために学校が一つになった。
- 自由曲では、それぞれの学校が歌い方や立ち方、パフォーマンスの仕方などを工夫していると思った。
- 普段、市内の他の学校の合唱を聴くことがあまりないので、合唱する側としても聴く側としても歌を歌って楽しんだり、響きを感じて楽しんだりできた。今までパートや学年で練習してきたことを伝えることができたので満足している。最後に皆で歌うのも、団結でき、ハーモニーがきれいだと思った。他の学校の合唱を参考として今後に生かしたい。
- 色々な学校の合唱が聴けて楽しかったが、周りがザワザワしていて、歌にあまり集中できなかった。
- 全体講評はとても参考になったが、学校ごとにも講評してほしかった。どこが足りなかったのが聞きたかった。
- コンクールに向けて、全校で練習していく中で、たくさんのことを学ぶことができた。歌い終わったときは、とても達成感を感じられた。
- 市内の中学校が集まって合唱できたことはよい経験になった。他校の人の頑張りを見ることができた。賞に入ることはできなかったけど、一丸となって合唱をすることができてよかった。協力することの大切さを学ぶことができた。

【来場者の感想（アンケートより）】

- ・どの学校も息があっていて感動した。(30代 保護者)
- ・一体感を感じることができ、すごくよかった。(30代 市民)
- ・庄原市内中学校の卒業生です。以前は校内の合唱祭だった。昔を懐かしく思うのと、各学校の生徒たちの歌声、態度が素晴らしく新鮮な気持ちで拝見した。ゲストのメッセージ性のある演奏も素敵だった。(30代 市民)
- ・毎年楽しみにしている。同じ庄原市でも一緒に行動することがないので、今回のような合唱はお互いの刺激になり、とてもよい経験だと思う。それぞれ生徒数が違い、同じ条件とはいかないが、その分、子供達、先生方が工夫されていて楽しめた。(40代 保護者)
- ・規模や学年がちがう条件の中で、賞を決めるのは難しいと思った。全ての学校の講評を一言ずつでも聞きたい。(40代 保護者)
- ・中学生の元気な歌声にパワーをもらった。(40代 市民)
- ・子供達の素晴らしい歌声とピアノのハーモニーにいやされ、涙が出るほど感動した。挨拶であったように、5年後の成人式にこの思い出の曲を合唱するというとても想いのある行事だと知り、嬉しく思った。必ず成人式でお願いします。(40代 保護者)
- ・庄原中学校の表現力に鳥肌が立った。これを卒業式で聞かされると思うと涙しか想像できない。(50代 保護者)
- ・心を一つにした美しい生徒の合唱に感動した。会場での態度も大変よく、市民としても嬉しかった。(60代 市民)
- ・自分が歌うときは必死だが、合唱を聴くときは一つにまとまった響きが良く聴こえた。日常生活は各々違っても、合唱となると一つになる素晴らしさがとても良かった。(60代 市民)
- ・合唱を通して、庄原市の中学生としての一体感を感じた。改めて、庄原市の子供たちの素晴らしさを実感し、感動させてもらった。(60代 市民)
- ・年々上達していることに感激です。歌うときの表情がもっとやわらかくなればよいと思った。(60代 市民)
- ・よく練習しており、まとまっていてハーモニーがきれいだった。大人数・少人数の学校それぞれにまとまっていた。(70歳以上 保護者)
- ・清らかな旋律に身を委ね、心静かなひと時を過ごした。各校のハーモニー素晴らしかった。最後の「むぎや」はリズムに乗って、笑顔も見え、余裕さえ感じとれた。楽しい本日をありがとう！(70歳以上 市外)